

## 【会情報】

【会員企業ご訪問 : Vol.125】

# 大同化成工業株式会社（大阪北支部）

今回は、大阪市西淀川区竹島に本社のある大同化成工業株式会社の取締役 成形品事業部長 山口 勝 様を訪ねました。



取締役 成形品事業部長  
山口 勝 様

本社所在地	大阪市西淀川区竹島4丁目4番28号
電話/FAX	06-6471-7758/06-6472-2152
資本金	2億1000万円
創業	昭和15年4月
事業内容	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 塗装用樹脂、接着剤、粘着剤、コーティング剤の製造販売</li><li>・ 医薬・化粧品用添加剤、原材料の製造販売</li><li>・ 成形品（射出、押出）の製造販売</li></ul>

## 社名の由来と会社概要

当社は、昭和15年に岸本工業株式会社として発足し、昭和21年に現在の社名に変更しました。設立当初は、接着剤である酢酸ビニルエマルジェンを日本で初めて工業化し、製造販売を実施していました。

その後、昭和22年にプラスチックの日用品雑貨を製造したことをきっかけとして、プラスチック部門を設立しました。当社は日本で初めてドイツの射出成形機が納入され、射出成形を行った会社のひとつです。現在は化成品部門が7割、成形品部門が3割を占めており、二本柱でこれまで築いてきた信頼をベースに新たな発想に基づく新製品や技術を提供しています。

## 当社の事業内容

当社は、高分子ポリマー、成形加工メーカーのパイオニアであり、3つの事業（化成品事業、ライフサイエンス事業、成形品事業）を行っています。



本社工場(左)・研究所の外観

## ＜化成品事業＞

化成品事業部は、昭和 15 年設立以来、合成樹脂エマルジェン、合成樹脂溶液の製造販売を行ってきました。高分子ポリマーの合成をコア技術として、研究開発に力を入れており、長年蓄積した製造技術、品質管理体制を基に付加価値の高い製品開発に挑んでいます。さらに、大阪・埼玉・福井の 3 拠点で化成品の生産を行っており、各拠点での製造補完体制も整えています。

## ＜ライフサイエンス事業＞

ライフサイエンス事業部は、2012 年に化成品事業部より独立した事業部です。従来、ライフサイエンスとは生命科学とされることが多いのですが、当社ではこれを生活化学として捉え、これまで培ってきた高分子合成技術を医薬・化成品・トイレタリー等生活に密着した分野に応用する事業を行っています。

## ＜成形品事業＞

成形品事業部は、射出成形・押出成形・LSR 成形などの幅広い分野に展開しています。エアバックカバーは日本で最初に生産を開始し、現在では自社開発の射出成形法を確立するまで技術が向上しました。



エアバック製品

自動車関連製品

た。射出成形に加え、エラストマー樹脂の成形など自動車部品が生産の 7 割を占めています。また、ISO9001・ISO14001 を取得し、品質および環境の向上に努めています。

当社は、各サイズの成形品に対応すべく 80ton から 350ton までの射出成形機を 14 台保有しており、金型から成形加工まで一貫した生産システムを備える成形加工メーカーです。

押出成形は、電線関係、建材関係、自動車産業、医療関係、農業資材関係など、さまざまな分野の物を取り扱っています。当社では電線関係の介在紐が 9 割を占め、Φ0.5～Φ16 の丸紐を中心に生産しており金型設計から試作、製品完了まで一貫したシステムで取り組んでいます。

LSR 成形では液状シリコン樹脂の射出成形を行っています。また、クリーンルームクラス 10,000 の工場で行ない、LED 用レンズ・キャップのような透明ラバー成形品から、医療機器・医療器具用部品など、高信頼性・高機能性のシリコン樹脂成形品の製造に取り組んでいます。



電線関連部品



医療用部品（カテーテルや注射）

## ＜当社の検査設備＞

当社は独自技術による成形だけでなく、充実した検査設備による試験ができることも強みです。

検査設備	3次元測定機
	FT-IR（赤外分光分析）・・・対象物の特性を知る設備
	ガスクロマトグラフィー・・・ガスの成分を分析する設備
	引張試験機・・・引っ張り強度確認設備
	恒温室
	ヒートサイクル試験機・・・-40℃～150℃
	振動式粘度計・・・粘度測定
	LED 配分測定機
	クリーンブース他

## 社内での取り組みと社員教育

当社では、常に改革することを目標に掲げており、全社員が自主的に提案する制度を導入しています。その結果、3年間毎月提出する従業員もおり、現場からの意識改革が芽生えてきました。

当社での社員教育は、外部の人材育成教育を受けるのではなく、当社で作成した教本を用いて基本を学習した後、実際の技術は長年培った技術を次の世代に継承するため現場で習得するシステムを実施しています。

## ※会社を拝見して※

プラスチック成形だけでなく、化成品事業やライフサイエンス事業など幅広く事業をされており、現在の技術だけに満足せず、さらに飛躍していこうと常に改善されている点が印象的でした。さらに、射出成形のパイオニア的存在であり、蓄積されている自社技術が多く、他社では真似の出来ないノウハウが多くあるところに強みを感じました。

◎ありがとうございました  
取材：事務局 木原・平野

本記事記載の情報については2016年2月8日現在のものとなります。

掲載希望の方は事務局（06-6214-8300）までご連絡ください